

平成30年 9月27日

報道機関 各位

東 北 大 学

東北大学大学院農学研究科と女川町との 連携と協力に関する協定締結式

東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター(女川フィールドセンター)と女川町は、センターが女川町に所在することから、これまでも地域貢献や震災復興等において、協力して実施してきているところですが、あらためて女川町が抱える農林水産業や教育研究等の諸課題の解決と地域の発展を目指して、震災復興や産業振興、教育・研究活動の発展に関する協定を締結します。

○連携協力事項

農林水産業等の地域産業や地域の教育・研究等の諸課題の解決と発展に向け、次の事項について、互いに緊密な連携と協力を積極的に行います。

- (1) 震災復興に関すること
- (2) 産業振興に関すること
- (3) 共同研究等の企画・立案・実施
- (4) 教育・研究活動の発展に関すること
- (5) その他両者が協議の上必要と認めること

加えて、マナマコ人工種苗の安定的生産から完全複合養殖研究、養殖場底利用の放流研究及び事業化まで、共同で実施し、将来の陸上完全養殖の実現に向けた技術開発等を行うための共同研究に関する覚書も取り交わします。

○連携協定期間

協定の期間は、平成30年10月1日から平成33年9月30日までとし必要に応じて、両者の合意により見直しを行うものとする。(以後、自動更新)

○共同研究の目的

産業的重要種であるマナマコの増殖を図るために、マナマコ人工種苗の安定的生産技術の開発と、生産されたマナマコ人工種苗の養殖場底部放流による増殖生産効果を明らかにし、女川町の新産業育成の基盤となる試験研究を行う。

また、マナマコとエゾバフンウニの陸上混合養殖を目指した試験研究を行い、将来の陸上完全養殖の実現に向けた技術開発を行う。

つきましては、下記のとおり、協定締結式を行いますので、参加を希望される場合はお手数ですが、別紙、もしくはメールにて、9月28日（金）17時までに東北大学農学研究科総務係へお知らせ下さるようお願いいたします。

○締結式 概要

【日時】平成30年10月1日（月）13時30分～14時30分

【場所】東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター
（宮城県牡鹿郡女川町小乗浜字向3-1）

【出席者】

東北大学大学院農学研究科長 牧野 周
女川町長 須田善明

【内容】(予定)

- ①出席者紹介
- ②研究科長・町長挨拶
- ③協定に署名
- ④協定及び事業内容の説明
- ⑤質疑応答
- ⑥センター施設見学

【問い合わせ先】

東北大学大学院農学研究科総務係
小野寺 和彦

電話番号 022-757-4003

ファックス 022-757-4020

E-mail agr-syom@grp.tohoku.ac.jp

東北大学大学院農学研究科総務係 行
FAX : 022-757-4003

ご出席に際しては下記 FAX または E メールにて、
9月28日（金）17時までに返信ください。

- | |
|--|
| <p>■日時：平成30年10月1日（月）13:30～14:30
■場所：東北大学大学院農学研究科
附属複合生態フィールド教育研究センター
（宮城県牡鹿郡女川町小乗浜字向3-1）</p> |
|--|

御社名：_____

御所属：_____

御芳名：_____

媒体名：_____

御連絡先：

電話：_____ FAX：_____

Email : _____